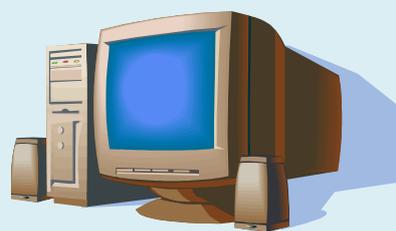


災害関連情報入手先

- 見附市役所ホームページ
<http://www.city.mitsuke.niigata.jp/>
- 新潟県河川防災情報システム
<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/kasen/>
- 気象庁・新潟地方気象台
<http://www.jma-net.go.jp/niigata/>
- 新潟県土砂災害警戒情報システム
<http://doboku-bousai.pref.niigata.jp/sabou/>



見附市緊急情報メール

見附市では災害時の避難情報をはじめ各種緊急情報を配信する「緊急情報メール」を運用しています。【登録制】

パソコンや携帯電話から、t-mitsuke@sg-m.jpまで空メールを送信してください。送信後、折り返し仮登録完了のメールが届きますので、案内に沿って本登録を行ってください。

空メールは右のQRコードを読み取っても送信することができます。読み取り後表示されたURLに進み、「メールを送信する」を選択してください。



～ QRコード ～

家族の連絡先と避難時のメモ

家族の連絡先

名前	

<災害時>

ハザードマップで確認した
最大水深は

m です。

ハザードマップで確認した水深を記入
しましょう。

災害用 伝言ダイヤル 171番

※災害時、提供された場合のみ使用可能です。

災害用伝言ダイヤルは、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

伝言を残す
(録音方法)

171に電話

⇒
ガイダンスに
沿って1を押す

⇒
ガイダンスに沿って
電話番号をダイヤルする

⇒
伝言を入れる

伝言を聞く
(再生方法)

171に電話

⇒
ガイダンスに
沿って2を押す

⇒
ガイダンスに沿って
電話番号をダイヤルする

⇒
伝言を聞く

【地震時】池之島地区 ため池ハザードマップ

平成31年3月

孫兵衛堤は、平成28年度の調査により、耐震性のあるため池と判定され、補強などの改修は必要ないとされていますが、**震度5強以上**の地震の場合、決壊する可能性があります。このハザードマップは大規模な地震が発生した時に、孫兵衛堤の堤防が決壊した場合の被害をシミュレーションしたもので、孫兵衛堤周辺に位置する比較的大きい容量であるため池の高山堤・十二山堤の下・松之木堤の堤防が決壊した場合の被害もシミュレーションを行っています。避難方法等の記載事項については、大雨時の被害が想定される場合にも参考となります。

1. 避難の判断

- ・孫兵衛堤エリア
- ・高山堤エリア
- ・十二山堤の下エリア
- ・松之木堤エリア

いずれも各自が避難か待機の自主判断をする。

2. 緊急連絡先

火災・救急救助
119番

警察
110番

連絡先	電話
見附市役所（企画調整課・農林創生課）	62-1700
見附消防署	62-0555
見附警察署	63-0110
新潟県長岡地域振興局（休日・夜間緊急連絡先）	38-2501
池之島町区長	
農区長	
消防団	
班長	

3. 避難場所

＜人家の浸水が想定されるエリア＞

- ①孫兵衛堤エリアは藤田板金に避難し、安全の確認が取れ次第、池之島町公民館へ避難する。
池之島町公民館付近の住民は池之島町公民館へ避難する。

＜人家の浸水が想定されないエリア＞

- ②高山堤エリア
- ③十二山堤の下エリア
- ④松之木堤エリア

いずれも自主判断し自宅待機または安全な場所へ避難する。

4. 高齢者や身体の不自由な人などへの避難支援

- ・平時より高齢者や身体の不自由な人などへの連絡網、支援体制の整備を行い、決壊時（災害時）には、状況に応じ避難支援を行う。
- ・高齢者や身体の不自由な人などへの対応は、担架、リヤカー、車椅子等を利用するなどして班組で協力して行う。

5. 避難経路

- ・土砂災害警戒区域、道路の横断などに注意する。
- ・周囲の状況を確認し各自の判断で経路を選択する。

6. 避難訓練

- ・ため池の被害を想定した避難訓練を地区全体で検討する。

避難方法等、定期的な確認を心掛けましょう。